

千葉 衛 宮城県土木部長に聞く

持続可能な県土づくりを



今年で発足から90周年を迎えた宮城県土木部。災害が頻発・激甚化する昨今において、土木行政が担う役割は大きい。次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能な県土づくり」を基本理念に掲げ、土木部の舵を取る千葉衛部長に、所管分野の現状と課題、今後の重点施策などを伺った。

90周年を迎えるの所感をお願いします。

千葉 1933年3月に発足した昭和三陸大地震からの復旧・復興に向けて、当時の内務部から、管理課・道路課・河港課の3課からなる土木部として同年9月22日に昇格し、発足しました。以後、さまざまな自然災害に対応し、被害を最小限にするための取り組みを重ね、県民の皆さまの生活と産業の基盤となる、安全・安心な県土の構築を進めてきました。先人の努力によって培われた土木部の歴史を讀えつつ、次の世代に継承し、目まぐるしい環境の変化にも柔軟に対応しながら、職員一同誇りをもって、引き続き、未来に向けた県土づくりにしっかりと取り組めます。

所管分野の現状と課題をお聞かせください。

千葉 未曾有の大震災だった東日本大震災から12年が経過しました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。震災からの復旧・復興が進んだ一方で、本県では、2015年の平成27

は、国の予算も最大限に活用しながら、頻発・激甚化する災害に対応するため、計画を前倒して進めています。また県の人員確保や育成はもちろんです。技術職員が不足している市町村への支援もしています。

千葉 東日本大震災の発生時は東京事務所へ赴任して2年目で、宮城県に戻ったという気持ちがあったのですが、震災復旧のために東京でやることをやりなさいとの指示で留まりました。その後、地元である気仙沼土木事務所へ総括として着任し、中島海防の防潮堤建設事業などに携わりました。地元住民や地元以外からの防潮堤建設反対の動きもみられる中で、自治会長らが早期建設を要望してくれたことで、地元や学識者等を交えた検討会などを立ち上げ、自然環境の保全を含めた防潮堤建設の合意形成にこぎつけた経験は大きいですね。地元の調整は大変でしたが、本音の議論ができたことで、当時の建設反対であった住民との関係が、現在も良好に続いています。復興させたい思いが一致し、納得が得られるまで議論を続けたことによる成果だと感じています。プロジェクトを進めるに当たって職員には、ロジックを固めて、思いをしっかりと伝えつつ、相手の意見もしっかりと受け止められるように育ってほしいですね。

地域建設業へのメッセージをお願いします。

千葉 90年という歴史を経て、高度経済成長期に整備された公共施設の老朽化・長寿命化や、激甚化・頻発化する自然災害への対応、さらには家畜伝染病への対応なども含めて、地域建設業が担う役割は、多様化かつ重要性を増しています。一方で、大震災からの復旧・復興工事がおおむね完了し、公共投資が大幅に減少する中、全国的に少子高齢化、人口減少が進行するとともに、来年度からは時間外労働規制が開始されるなど、地域建設業を取り巻く環境は一層厳しくなっています。県としては、引き続き、地域建設業の皆さまと意見交換をしながら、「地域の守り手」として宮城の県土づくりを担う持続可能な建設産業の実現に取り組

今後取り組みや重点施策は、

千葉 21年1月に策定した「宮城県土木・建築行政推進計画」の中で「次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能な県土づくり」を基本理念に掲げました。特に、治水対策をはじめとした国土強靱化の取り組みと、加速度的に進行するインフラの老朽化に対応するための長寿命化対策について

頻発・激甚化する自然災害に対応

頻発・激甚化する自然災害に対応

頻発・激甚化する自然災害に対応

宮城の土木史 年表

Table with 2 columns: Year and Event. Lists major infrastructure projects and disasters from 1871 to 2023.

宮城県建設業協会 (Miyagi Prefecture Construction Industry Association) contact information and member list.

宮城県建築士事務所協会 (Miyagi Prefecture Association of Architects) contact information.

宮城県建築士会 (Miyagi Prefecture Association of Builders) contact information.

宮城県測量設計業協会 (Miyagi Prefecture Association of Surveying and Design) contact information.

赤坂建設 (Akasaka Construction) contact information.

熱海建設 (Nami Construction) contact information.

岩倉測量設計 (Iwakura Surveying and Design) contact information.

奥田建設 (Okuda Construction) contact information.

産電工業 (San-den Industry) contact information.

菅甚建設 (Sugaseki Construction) contact information.

仙建工業 (Senzen Industry) contact information.

東北リバイブ (Tohoku Revive) contact information.

ナショナルエレベーター工業 (National Elevator Industry) contact information.

日新商事 (Nishin Shoji) contact information.

熱研プラント工業 (Netsen Plant Industry) contact information.

橋本店 (Hashimoto Store) contact information.

深松組 (Fukamatsu Group) contact information.

復建技術コンサルタント (Reconstruction Technology Consultant) contact information.

丸本組 (Marumoto Group) contact information.

若生工業 (Wakasei Industry) contact information.